

小林市

農業用廃プラスチックの適正な処理に関する案内

農業用の使用済み廃プラスチックは産業廃棄物です。農業者は産業廃棄物の排出事業者として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、適正に処理することが義務づけられています。

適正に処理するためには

適正に処理するためには「小林市農業用廃プラスチック適正処理対策推進協議会」に委任し、処理することが義務づけされていることから、毎年「委任状」の提出が必要です。

委任状については、お支払いの際にご案内しますので、受付で必要事項をご記入ください。

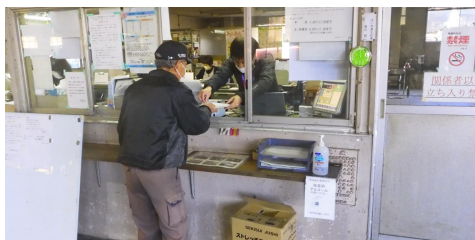
受入の流れ



①車のままスケールに乗る



②集積所で荷下ろしをする



④受付で処理料の支払をする



③帰りも計測する

注意点

- ・ 収集日は小林・野尻地区毎に「農業用ビニール」と「農業用ポリ」で分かれております。
 - ・ 収集日を誤って持ち込まれた場合は受入出来ませんのでご注意ください。
 - ・ 収集できない農業用廃プラスチックについては、年2回の特別回収時にお持ちください。
- ★詳しくは「農業用廃プラ受入日程表」をご確認ください。

対象品目と処理料

廃プラ等分類	内 訳	処理料 (円/Kg)
農ビ関係	農業用ビニール(ハウス、サイロに被せる物も可) ※再生可能な物に限ります。	11
	農ポリ関係	
白ポリ、黒ポリ、シーダーマルチ、ホールマルチ、ポリダク、谷シート、グリーンマルチ		
防虫シルバー、ホーリーシート、タフニール、石灰袋、サイレージ・乾牧草ラップフィルム		
特別回収品目	シルバーポリ、肥料袋、配色マルチ、灌水チューブ、育苗ポット、黒ビニール、プチプチシート	90
	あぜ波、ブルーシート、不織布(パオパオ等)、止水シート、塩ビ管、トンネルの枠、育苗箱	
	ネット類(寒冷紗・暴風ネット・ラップネット・ロールネット)、育苗セル、ポリタンク、ハウスバンド	
	コンバイン袋、飼料袋、ポリバケツ、コンテナ類、土のう袋、シルバービニール、パッカー	
	糸入ビニール(白・黒)、サイロ用黒ビニール、農業ポリ容器、防草シート(アーチ・マンガレ)	
PP(ポリプロピレン)製品、フレコンバッグ、糸入ビニール(ウェーブロック等)		

※裏面では、収集できるもの・収集できないものの具体例をご紹介します。

収集できるもの



重さ10kg前後にまとめ、同一素材で結んである



(例) ポリシート



(例) 有色マルチ



(例) サイレージマルチ



(例) かん水チューブ

〈谷シート〉



←まとめてください。
黒の谷シートは回収
できません。

〈肥料袋〉



←袋に入れてください。
PE,PO の肥料袋が受
入出来ます。

〈苗ポット〉



←飛び散らないように
肥料袋等の袋に入
れてください。

収集できないもの



同一素材で結んでいない・テープが張り付いている



サイドの紐を取り除いていない
(よく見られるので、注意してください)



液肥袋の堅い部分を
切り取っていない



日焼けなどの理由で
ポロボロ・劣化している



ペンキがついている



ネットが混入している



【お問合せ先】

小林市農業用廃プラスチック適正処理対策推進協議会

小林市役所

農業振興課

TEL:23-0300

小林市役所野尻庁舎

地域振興課

TEL:44-1100

JAみやざきこばやし地区本部

資材課

TEL:23-1471

JAみやざきこばやし地区本部

園芸課

TEL:23-1318